



危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章

大場 優さん
(虻田5区)

昭和46年に西胆振消防組合消防署虻田支署に勤務し、平成22年に退職するまで、警防課長、予防課長などを歴任。2度の有珠山噴火を体験し、「特に77年の有珠山噴火が初めての体験で、何もわからず大変だった」と振り返ります。

「家族、職員、団員のみなさんのおかげです。感謝しています」と受章を喜んでいます。



伝達を受ける大場 優さん (右)



平成26年秋の叙勲

旭日双光章

**地方教育行政功労
若狭洋市さん**
(温泉3区)

昭和54年から18年間旧虻田町教育委員会委員を務め、平成9年からは、6年間町教育委員会委員長を歴任しました。さらに平成16年から24年まで北海道教育委員を務め、最後の1年間は、道教育委員会委員長として活躍しました。

「大変重い賞ですが、洞爺湖町の皆さんの支えがあったのだと思っています。もうひと踏ん張りして洞爺湖町に貢献していきたい」と受章の喜びを語りました。



受章した若狭洋市さん

**地方自治功労
大西 疏さん(洞爺第1)**

昭和42年に旧洞爺村議会議員に初当選し、7期28年のわたり村政に参画。任期中総務、経済常任委員長を歴任し、地域の振興と住民福祉の増進に努め、地方自治の発展に貢献しました。

「名誉なこと、こんな立派な賞をもらっていいのか、大変恐縮しています」と謙虚に受章を喜んでいます。



受章した大西 疏さん

北海道商工会 連合会長表彰

勤続20年以上の優良従業員に対して北海道商工会連合会長賞が授与されました。

受賞者は次のとおり。

- ▷ 菊地 芳 男さん (加藤建設株)
- ▷ 森 木 清 一さん (加藤建設株)
- ▷ 大 宮 明 美さん (社会医療法人慈恵会)



人権コンテスト室蘭地区大会

洞爺中2人が奨励賞受賞



受賞した毛利奈々さん(左)と安栖永遠さん

第34回全国中学生人権作文コンテスト室蘭地区大会で、洞爺中学校3年生の毛利奈々さんと安栖永遠さんが奨励賞を受賞しました。

同大会は、人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けることを目的として、法務省と全国人権擁護委員連合会が実施しています。

今回の応募数は、11校307編。

12月12日、洞爺中学校で同大会の表彰式があり、受賞した二人に相良賢二札幌法務局室蘭人権支局長から表彰状と記念品が手渡されました。

毛利奈々さんは「人権のことを知るよい機会となりました」と作文完成までを振り返り、安栖永遠さんは「作文を書くことで、人権を学ぶことができました」と喜びを語りました。